

=====

●○● INDEX ●○●

●アリスセンターから

【頼り合える社会づくり通信】no.5 (2019/5/4)

- ◆第56回社会福祉セミナー「身寄りのない人」と社会福祉
- ◆いきがい・助け合いサミット in 大阪  
共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践
- ◆ヨコハマハンドメイドマルシェ 2019
- ◆女性のための社会参画セミナー「かなテラスカレッジ」第5期生募集
- ◆地域子育て支援士二種要請講座
- ◆2019年女性への暴力被害者支援 みずらチャリティーバザー
- ◆民主主義の課題とゆくえ  
～世界中にフェイクや独裁政治が広がる中で～
- ◆2019 憲法を考える 5.3 県民集会  
「護憲的改憲論と自衛隊明記の問題点を考える
- ◆「共犯者たち」上映会
- ◆上映会「ハナ 奇跡の46日間」

【さまざまな催し】

- ・立脚点を確かめる！「スタートアップ編」受講生募集！！
- ・2019年度トヨタNPOカレッジ「カイケツ」講座

【募集】

- ・かながわ民際協力基金の助成にご応募ください  
～NGOの活動を応援します～
- ・ファイザープログラム  
「心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」  
第19回新規助成 公募開始のお知らせ
- ・あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集
- ・「公園・夢プラン大賞」募集
- ・Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 2019年募集  
(海外助成・国内助成)

- ・福祉たすけあい基金助成（12期）募集
- ・第39回緑の都市賞
- ・2019年度ニッセイ財団 高齢社会助成
- ・『助成財団 NPO・市民活動のための助成金応募ガイド2019』発行のお知らせ

#### 【アリスセンターに寄せられたニュースレター一覧】

---

#### ●アリスセンターから

巷は平成から令和へと新しい時代の到来ムード。  
でも元号が変わっても、何かがリセットされるわけではないでしょう。

アリスセンターには県内外から月数十通のニュースレターが寄せられます。  
福島原発事故から8年、十分な検証や議論がなされないままに、また各地で運転差止訴訟があるなかで、日本の原発政策が維持されていることを問題提起をしているニュースレターも複数ありました。

問題がおこっても、時がたてば、なんとなくリセットされていく、あるいは、問題がおこっている状況があたりまえになっていく、そんな流れに抗するのも、市民活動やNPOの役割なのでは、と思います。

全国から寄せられてくるニュースレターには、各地の様々な活動が紹介されています。  
その中でも目立つのが「居場所」の活動です。子ども、高齢者、外国につながる人たち、多世代、多文化などなど、市民が運営する多様な「居場所」です。  
ここ何年か、子ども食堂や子どもの学習支援の場など、格差や貧困が背景にある「居場所」も増えてきています。

困難な状況にある人たちに「場」や「サービス」で支援するのはNPOならではの活動でしょう。そして多くの人たちが問題意識をもち、なんとかしたいと懸命に活動している様子もうかがえます。

他方で、こうした問題がどうしておこっているのか、政府の駄策、無策が引き起こす問題も少なくありません。

その受け皿となるのがNPOなのか、「NPOが活動してくれるので助かる」という言葉に酔わされてしまっていないか、というジレンマも感じます。

目の前にある問題、猶予できない状況に臨機応変に対応しつつも、その背景にある根本的な問題に切り込んで解決に導くために、市民の視線と行動のツールとして NPO は存在し続けられるか。

己の微力を自覚しつつも、問いかけだけは放棄しない存在でありたいと思います。

---

【頼り合える社会づくり通信】 no.5 (2019/5/4)

---

◎アリスセンターはこれまでの「らびっとにゅうず」に特集のページを加え、テーマと地域により密着し、共有と交流、発信的なスタイルを持った「頼り合える社会づくり通信」を発刊します。ご愛読をお願いします。

○情報は、このテーマに取り組んでいる神奈川県内や全国規模で活動して団体や活動をリストアップして定期的に情報収集や取材を行い情報発信していきます。

○リストアップの3つの視点

1 分断線の現状を明らかにする情報※1

2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動※2、

3 市場経済の原理だけで形成されない新しい働き方

※1 分断線

1) 貧困・所得格差間 2) 受給者間（教育・福祉・介護・保育等） 3) 世代間（若者と高齢者） 4) 地域間（都会と地方） 5) 雇用者間（正規・非正規） 6) 男女（性差） 7) 入居者間（公営住宅） 8) 国籍（国民・移民・外国籍） 9) 政治意識間（政治的急進主義と穏健寛容派） 10) 市民意識間（他者への無関心と他者への関心、信頼と不信感）

※2 地域での関係やつながりを創造（再生）する活動

1) 地域全般・制度全般、2) まちづくり（弱者の視点からの防災・見守り合い・協働の活動、協議会型住民自治組織、元気な参加型地域づくり・シェアリングエコノミー） 3) 居場所づくりの活動（子ども食堂、無料学習塾、プレイパーク、コミュニティカフェ、フードバンク） 4) 高齢者福祉・介護の活動 5) 障がい者福祉（発達障がいや子育て等の孤立化防止活動、パラスポーツ等） 6) 多世代参加型子育ての活動 7) 外国籍市民との共生の活動 8) アート活動（障害者・地域等との協働等） 9) 子ども・若者・女性の支援 10) 様々なネットワークの活動 11) 市民基金の活動 12) 人権・平和の活動 13) 住宅支援の活動 14) 環境・エネルギーの活動 15) マイノリティ支援の活動（LGBT等）

---

「頼り合える社会づくり通信」

---

#### (4) 高齢者福祉・介護の活動

---

##### 第 56 回社会福祉セミナー「身寄りのない人」と社会福祉

---

わが国では家族の縮小が進み、社会福祉の現場では「身寄りのない人」への対応が課題の 1 つとなっている。

本セミナーでは、「身寄りのない人」への福祉的支援の現状と課題、および今後の方向性について、各地の実践に触れながら考えていく。

詳細は

<http://www.kousaikai.or.jp/news/detail/>

■日時：2019 年 7 月 5 日（金）10:20～16:30

■会場：有楽町朝日ホール（東京都千代田区、有楽町マリオン 11 階）

■定員：600 名

■受講料：4,000 円（学生は 1,000 円）

■主催：公益財団法人鉄道弘済会

後援：社会福祉法人全国社会福祉協議会

■お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人鉄道弘済会「社会福祉セミナー」係

TEL：03-5276-0325

FAX：03-5276-3606

e-mail：fukushikenkyuu@kousaikai.or.jp

---

##### いきがい・助け合いサミット in 大阪

共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践

---

助け合い、支え合う共生の地域づくりに挑戦している全国の関係者が一堂に会し、課題や取り組みのノウハウを共有して、つながりを深める、さわやか福祉財団主催のサミットを、本年 9 月 9 日（月）～10 日（火）に大阪市の大阪府立国際会議場「グランキューブ大阪」で開催します。

詳細は

<https://www.sawayakazaidan.or.jp/summit-osaka/>

■開催日時

2019年9月9日(月)～10日(火)

9日(月): 13:00～17:50 (18:30～大交流会)

10日(火): 9:00～15:50

■会場

大阪府立国際会議場「グランキューブ大阪」

大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

■主催

公益財団法人さわやか福祉財団

TEL03-5470-7751

■参加費

資料代として2,000円

(10日の昼食申し込みの場合、別途1,000円)

※大交流会参加者は、別途参加費3,000円

■主な対象者

生活支援コーディネーター及び協議体他地域活動関係者・組織、国、地方厚生局、地方自治体等及び民間団体の関係者をはじめ、助け合い、支え合う地域づくりに関係する幅広い分野の人々、その他関心を持つ一般住民の皆さんなど

---

(8) アート活動(障害者・地域等との協働等)

●  
ヨコハマハンドメイドマルシェ 2019

---

「ここにしかない手作り作品」をテーマに約3000人の市民クリエイターがハンドメイド作品を一同に展示・販売します。

詳細は

<https://handmade-marche.jp/>

■日時: 2019年6月8日(土)、9日(日)

11:00～18:00

■会場: パシフィコ横浜 B、C、Dホール

(桜木町駅徒歩12分、もしくは、桜木町駅から横浜市営バス)

■入場料: 当日券1,000円、前売り券800円(小学生以下は無料)

■主催: ヨコハマハンドメイドマルシェ実行委員会

■問い合わせ：ヨコハマハンドメイドマルシェ運営事務局  
e-mail : contact@handmade-marche.jp

---

(9) 子ども・若者・女性の支援

●-----  
女性のための社会参画セミナー「かなテラスカレッジ」第5期生募集

-----  
地域活動・社会活動に参画する意欲をもつ女性を対象としたプログラム  
詳細は

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kanakare2019.html>

■日時：6月8日～9月28日 10:00～15:30

本編講座10回、特別講座1回

■会場：かなテラス（神奈川県藤沢合同庁舎2階）等

■受講料：全日程3,000円、各日参加（1日2コマ）500円

■定員30名

■託児あり

■主催：かなテラス（神奈川県立かながわ男女共同参画センター）

■申し込み締め切り：5月23日（木）

■問い合わせ・申し込み：かなテラス参画推進課

TEL0466-27-2114

●-----  
地域子育て支援士二種要請講座

-----  
■日時：2019年6月29日（土）9:45～17:00（9:30受付開始）

■場所：横浜情報文化センター7F大会議室（横浜市中区日本大通11番地）

■受講料：9,000円（税込み・事前振込）

■講師：奥山千鶴子（NPO法人子育てひろば全国連絡協議会理事長・認定NPO法人びーのびーの理事長）

■講義内容：1)地域子育て支援拠点事業の全体像の理解、2)利用者の理解、3)地域子育て支援拠点の活動、4)講習等の企画づくり、5)地域資源の連携づくりと促進、6)事例検討

■認定：講義終了時の認定試験合格者に「地域子育て支援士二種」認定証発行

■定員：50名（先着順）

- 申込締切：2019年5月8日（水）ただし、定員になり次第締め切り
- 持ち物：受講票とテキスト・筆記用具・昼食・飲料
- 協力：認定NPO法人びーのびーの
- 申込方法：ひろば全協のホームページから事前申込  
<http://kosodatehiroba.com/114shienshi.html>
- 受講要件あり
- 問合せ：NPO法人子育てひろば全国連絡協議会（ひろば全協）  
〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山1-12-18 F・ラ・ポッシュ 303  
Tel：045-531-2888/546-9970 Fax：045-512-4971

●-----  
2019年女性への暴力被害者支援 みずらチャリティーバザー

-----  
毎年、みずらのバザーは多くの方々にご支援をいただいております。  
売上げは、女性への暴力被害者支援のため、大切にに使わせていただいています。  
お買い得なものもたくさんあるので、お友だちやご近所の方をお誘い合わせて、ぜひお立ち  
寄りください。

- 日時：2019年5月18日（土）10:30～12:30
- 場所：かながわ県民活動サポートセンター1階展示室
- バザー品募集：5月13日（月）まで（送料は負担してください）、食料品（賞味期限内に  
限ります）、日用品・雑貨（贈答品など未使用品）、食器（新品又はセットもの）、タオル・  
シーツ・石けん・シャンプー（新品）、衣類（新品又はクリーニング済のもの）
- 宅配便送り先・問合せ：特定非営利活動法人かながわ女のスペースみずら  
〒221-0057 横浜市神奈川区青木町2-1-613 TEL045-451-3776

-----  
(12) 人権・平和の活動

●-----  
民主主義の課題とゆくえ  
～世界中にフェイクや独裁政治が広がる中で～

-----  
チラシは  
[www.systemken.org/event/event20190525.pdf](http://www.systemken.org/event/event20190525.pdf)

- 講師：佐高 信氏（評論家 東北公益文科大学客員教授）

「ヘイトスピーチとレイシズムを乗り越える  
国際ネットワーク」共同代表)

- 日時：2019年5月25日(土) 15:30~17:00
- 場所：スペースオルタ (オルタナティブ生活館 B1/新横浜駅徒歩7分)
- 主催：NPO 法人参加型システム研究所  
Tel045-222-8720 Fax045-222-8721  
e-mail : sanka@systemken.org

■参加や自治といったテーマで活動してきた生活クラブ運動グループにとって、現在の政治・社会状況に対する違和感や乖離は大きい。最近のデータでも、政治や国会をはじめとする議会や行政への不信感は増すばかりです。

しかし、フェイクや独裁政治等、政治の私物化に対して、有効な手段を持ってないでいます。家族、地域会社等の拠り所をなくし国家に頼ろうとする大衆心理も強まっています。

グローバリズムが進み、民主主義という言葉が抽象的に、あるいは時代錯誤のように捉えられつつある社会にあって、こうした状況を身近に引きよせ、新たな認識と具体的な行動に結び付ける、民主主義のあり方を共に考える機会としたいと思います。

どなたでもご参加いただけます。お誘い合わせのうえ多数ご参加ください。

---

### ●----- 2019 憲法を考える 5.3 県民集会

「護憲的改憲論と自衛隊明記の問題点を考える」

---

- 日時：5月4日(土)18時~21時
- 会場：かながわ県民センター・ホール
- 講師：青井未帆さん (学習院大学教授)
- 主催：かながわ憲法フォーラム  
共催：神奈川平和運動センター
- 資料代 500円
- 託児あり
- 連絡先：神奈川高等学校教職員組合内  
045-231-2479

---

### ●----- 「共犯者たち」上映会

---

なぜ韓国の人々は、長期保守政権を終わらせることができたのか。

日本のマスメディアが報じなかった隣国ジャーナリストたちの闘い。

詳細は

<https://ohdake->

[foundation.org/%E5%85%B1%E7%8A%AF%E8%80%85%E3%81%9F%E3%81%A1/](https://ohdake-foundation.org/%E5%85%B1%E7%8A%AF%E8%80%85%E3%81%9F%E3%81%A1/)

- 日時：5月16日（木）19：00～20：45（開場18：30）
- 会場：大竹財団会議室（東京都中央区京橋1-1 セントラルビル11F）
- 参加費：500円（学生、大竹財団会員は無料）
- 主催：大竹財団
- 予約・問い合わせ：大竹財団  
<https://ohdake-foundation.org/>  
03-3272-3900

---

● -----  
上映会「ハナ 奇跡の46日間」  
-----

1991年日本で開催された世界卓球選手権大会。  
史上初の南北統一チーム「コリア」が結成され、  
大会出場した実話の映画化  
詳細は

<https://www.earthplaza.jp/event/hana190526/>

- 日時：5月26日（日）10：00～、13：00～、16：00～
- 会場：あーすぶらざ5階映像ホール（JR根岸線本郷台駅すぐ）
- 料金：大人400円、小中学生100円
- 定員：各回120名、申し込み不要、前売りなし。各回先着順。
- 主催：あーすぶらざ  
TEL045-896-2121  
<https://www.earthplaza.jp/>

---

【さまざま催し】

---

● -----  
連続講座 2019年5月10日、5月24日、6月29日＜全3回＞  
立脚点を確認する！「スタートアップ編」受講生募集！！

<https://www.tvac.or.jp/special/im/startup/>

---

■開催日時・内容

(1) 第1回「地域とつながる、地域をつなぐ ～コーディネーターの役割～」

日時：5月10日（金）10：00～17：00

会場：飯田橋セントラルプラザ 10F 会議室

講師：山崎美貴子（東京ボランティア市民活動センター所長）

ゲスト：草野由佳さん（中野区社会福祉協議会）、

釜島豪顕さん（なぎさ和楽苑）

(2) 第2回「地域をつくる多様な市民

～地域課題に取り組む、市民セクターの歴史と想い～」

日時：5月24日（金）10：00～17：00

会場：飯田橋セントラルプラザ 10F 会議室

講師：安藤雄太さん（東京ボランティア・市民活動センターアドバイザー）

ゲスト：市民活動団体の方2名

(3) 第3回「ボランティアコーディネーション力3級検定 直前研修」

日時：6月29日（土）10：00～18：00

会場：飯田橋セントラルプラザ 12 会議室

※研修内容の詳細および申込みは、WEB サイトをご確認の上、お申し込みください。

<https://www.tvac.or.jp/special/im/startup/>

■定員 30名

■参加費 16,000円

■申込締切 平成31年4月26日（金）

※所定の申込書又はWEB サイトよりお申し込みください。

■お問い合わせ先

東京ボランティア・市民活動センター（支援力アップ塾担当）

TEL：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050

---

●-----  
2019年度トヨタNPOカレッジ「カイケツ」講座

---

■第1回 2019年5月13日（月）13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室

・ガイダンス、参加者自己紹介

・「トヨタの問題解決概要」講義 講師 古谷健夫氏（トヨタ自動車株式会社業務品質改善部 主査）

■第2回 2019年5月14日（火）10:00-15:00 @新宿三井ビル 29階会議室

- ・グループワーク／個別指導 「テーマ（取り組む業務上の課題）の選定」
  - 第3回 2019年6月13日（木）13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室
  - ・グループワーク／個別指導 「現状把握・目標設定」
  - 第4回 2019年7月18日（木）13:00-17:00 @新宿三井ビル 29階会議室
  - ・グループワーク／個別指導「要因解析」
  - 第5回 2019年8月8日（木）13:00-17:00 17:30-18:30  
@新宿三井ビル 29階会議室
  - ・グループワーク/個別指導「対策立案」
  - ・オプション講座「広報」
  - 第6回 2019年11月29日（金）13:00-17:30 @トヨタ自動車東京本社
  - ・成果発表会
  - 参加費：無料
  - 定員：20名（5名×4グループ）
  - 申込方法：トヨタ財団 HP「カイケツ」ページ申し込みフォームよりお申し込み下さい。
  - 参加条件：社会課題の解決に取り組む NPO 等の公益組織他
  - 申込締切：4月8日(月)
  - 開催場所：新宿三井ビル 東京都新宿区西新宿 2丁目 1-1、トヨタ自動車東京本社 東京都文京区後楽 1丁目 4-18
  - 問合せ 公益財団法人トヨタ財団 国内助成グループ  
〒163-0437 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル 37階  
電話 03-3344-1701 FAX 03-3342-6911
- 

## 【募集】

●-----  
かながわ民際協力基金の助成にご応募ください  
～NGOの活動を応援します～

---

「かながわ民際協力基金」は、県内の NGO/ボランティア団体等による国際協力・多文化共生などの分野での活動へ資金助成を行っています。

2019年度の募集を5月より開始します。

詳細は

かながわ民際協力基金

<http://www.kifjp.org/fund/>

2019年度募集

<http://www.kifjp.org/fund/news/361>

<助成の枠1>

海外協力、国内協力、担い手育成、団体活動充実、緊急支援への助成

【助成上限額】

海外協力、国内協力、担い手育成事業：200万円以内（助成対象経費の2分の1以内）

団体活動充実事業：50万円以内（助成対象経費の2分の1以内）

緊急支援事業：200万円以内（助成対象経費の全額助成）

<助成の枠2>

多文化共生の地域社会づくりへの助成

【助成上限額】

20万円以内（助成対象経費の全額助成）

【助成申請資格】（共通）

次の1～3のいずれかに該当するNGO

1.神奈川県内に活動の拠点を有するNGO

2.神奈川県内に多数の会員を有するNGO

3.主に神奈川県内で活動するNGO

※市民による国際協力団体／法人格は問いません

【助成対象事業の実施期間】（共通）

2019年10月1日から2020年9月末日の間に開始し、且つ、終了する事業

（緊急支援助成はこの限りではありません）

【申請受付期間】（共通）

2019年5月1日（水）～5月31日（金）

詳細は上記サイトをご覧ください。

【助成の相談・問合せ先】

公益財団法人かながわ国際交流財団 かながわ民際協力基金担当

Tel: 045-620-0011 Fax: 045-620-0025

E-mail: minsai★kifjp.org（※メールを送るときは★を@マークに変えて送ってください。）



-----  
ファイザープログラム

「心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援」  
第19回新規助成 公募開始のお知らせ

---

このプログラムは、ヘルスケアを重視した社会の実現に向けて、「心とからだのヘルスケア」の領域で活躍する市民団体や患者団体・障がい者団体による、「健やかなコミュニティ」づくりへの試みを支援することを目的としています。

主に「中堅世代」を対象とした市民活動や市民研究のさらなる発展を応援しています。

【助成対象プロジェクト】

心とからだのヘルスケアに関する市民活動市民研究

【助成金額・助成件数】

1件あたり50万円～300万円。今年度の総額は1,500万円。

【助成期間】

2020年1月1日から12月31日までの1年間

【継続助成について】

新規助成を受けた団体は継続助成への応募が可能で、毎回の選考を経て助成を決定します。

新規助成を含め、最大3回までの助成が可能です。

\*現プログラムでの継続助成は、2020年度（助成期間：2021年1月～12月）および2021年度（助成期間：2022年1月～12月）の実施で終了します。

【応募期間】

2019年6月3日（月）～6月17日（月）【必着】

※応募要項・応募企画書（応募用紙）・応募企画書作成の手引きは、下記ウェブサイトから入手ください。

[https://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/philanthropy/pfizer\\_program/announce/index.html](https://www.pfizer.co.jp/pfizer/company/philanthropy/pfizer_program/announce/index.html)

---

● あしたのまち・くらしづくり活動賞 レポート募集

---

地域が直面するさまざまな課題を自らの手で解決して、住み良い地域社会の創造をめざし、独自の発想により全国各地で活動に取り組んでいる地域活動団体等の活動の経験や知恵などの

ストーリーをレポートとしてぜひお寄せください。

詳細は

<http://www.ashita.or.jp/prize/>

■表彰・賞状等の贈呈（予定）

- あしたのまち・くらしづくり活動賞・内閣総理大臣賞：1件 賞状、副賞20万円
- あしたのまち・くらしづくり活動賞・内閣官房長官賞：1件 賞状、副賞10万円
- あしたのまち・くらしづくり活動賞・総務大臣賞：1件 賞状、副賞10万円
- あしたのまち・くらしづくり活動賞・主催者賞：5件 賞状、副賞5万円
- あしたのまち・くらしづくり活動賞・振興奨励賞：20件 賞状

■主催：公益財団法人あしたの日本を創る協会 各都道府県新生活運動等協議会  
読売新聞東京本社 NHK

■問い合わせ

公益財団法人あしたの日本を創る協会

TEL 03-6240-0778 FAX 03-6240-0779

e-mail : [ashita@ashita.or.jp](mailto:ashita@ashita.or.jp)



「公園・夢プラン大賞」募集

「公園・夢プラン大賞」は、全国の公園緑地等を舞台に、市民による自由な発想で実施されたイベントや活動、これからやってみたいアイデア・プランを募集し、審査・表彰するので、公園を楽しく使いこなす人々をさらに増やしてゆくことを目指しています。

詳細は

<https://yumeplan.prfj.or.jp/>

■募集期間：4月19日（金）～9月30日（月）

■主催：一般財団法人公園財団

■問い合わせ：一般財団法人公園財団「公園・夢プラン大賞」係

TEL03-6674-1188

e-mail : [yumeplan@prfj.or.jp](mailto:yumeplan@prfj.or.jp)



Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs 2019 年募集（海外助成・国内助成）

「Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs」は、世界的な社会課題である「貧困の解消」に向けて取り組む NPO/NGO が持続発展的に社会変革に取り組めるよう、その組

織基盤強化に助成します。

SDGs が掲げている貧困のない社会づくりに向けて、「海外助成」「国内助成」の2つのプログラムで NPO/NGO の組織基盤強化を応援しています。

詳細は

[https://www.panasonic.com/jp/npo\\_summary/2019\\_recruit.html](https://www.panasonic.com/jp/npo_summary/2019_recruit.html)

■主催：パナソニック株式会社ブランドコミュニケーション本部 CSR・社会文化部

■問い合わせ

【海外助成協働事務局】

認定特定非営利活動法人 国際協力 NGO センター

TEL：03-5292-2911 FAX：03-5292-2912

担当：伊藤・塚原 E-mail：pnsf-sdgs@janic.org

【国内助成協働事務局】

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

TEL：03-5623-5055 FAX：03-5623-5057

担当：坂本・霜田 E-mail：support-f@civiltfund.org

---

● -----  
福祉たすけあい基金助成（12期）募集

■募集対象：地域の福祉課題の解決や助け合い活動、またそれらに関連した自発的な文化や活動の普及等のため、「新規事業・活動の立ち上げ」、「既存事業・活動の拡大」、「既存事業・活動の運営維持」、「市民の共感を広げる事業・活動」等

■助成対象経費：広報費、印刷製本費、研修費、設備費、講師謝金、交通費、事業実施に必要なスタッフ人件費、家賃等の運営費（条件有）等

■事業実施期間 2019年9月から2020年8月

■助成額 助成総額 400万円（上限1件100万円）

■募集期間：2019年4月22日（月）から5月24日（金）17：00必着

■募集要項・申請書：財団ホームページからダウンロード

[http://lively-citizens-fund.org/about\\_kikin](http://lively-citizens-fund.org/about_kikin)

■応募方法：財団へ簡易書留で送付又は持参（持参の場合は事前に事務局へ連絡）

■個別相談：事前説明会（すでに終了）に参加されなかった場合は、個別相談が必須です。（個別相談）

・5月7日（火）～5月16日（木）日曜除く10：00～18：00 要予約

■連絡先：公益財団法人かながわ生き生き市民基金 住所：〒222-0033 横浜市港北区新横

浜 2-2-15 パレアナビル 6F TEL:045-620-9044 FAX:045-620-9045 mail:info@lively-citizens-fund.org

---

●

## 第 39 回緑の都市賞

---

■募集内容 ◇緑の市民協働部門

■応募資格：主に市民団体（町内会・自治会等の地縁団体、NPO、学校の教師・児童・PTAの活動、病院の職員等）

■内容：ボランティアを基本とした緑化活動で、地域の社会か環境へ貢献するものとします。

■募集期間：2019年4月1日（月）～6月30日（日）

■主催：公益財団法人都市緑化機構

■応募及び応募要綱等請求先

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル 2 階

公益財団法人都市緑化機構内「緑の都市賞」係

TEL 03-5216-7191 FAX 03-5216-7195

e-mail : midori.info@urbangreen.or.jp (@を半角にして送信ください)

---

●

## 2019 年度ニッセイ財団 高齢社会助成

---

■種類：「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、「地域チャレンジ活動助成」と「実践的研究助成」（「実践的課題研究助成」、「若手実践的課題研究助成」）の募集を行っております。

■募集概要

(1) 地域福祉チャレンジ活動助成

・助成内容：地域包括ケアシステムの展開、そして深化につながる4つのテーマのいずれかに該当する活動

・助成期間：2019年10月から2年

・助成金：最大400万（1年最大200万）

・助成予定件数：2団体程度

・募集締切：2019年5月31日（金）消印有効

(2) 実践的研究助成（実践的課題研究・若手実践的課題研究）

・助成内容：研究助成対象分野・テーマ（表2）に対する課題を明確にした実践的研究

・助成期間：2019年10月から実践的課題研究は、2年。若手実践的課題研究は、1年

・助成金：実践的課題研究：最大400万（1年最大200万）、若手実践的課題研究：総

額約500万

(1件最大100万)

・助成予定件数：実践的課題研究：1件程度、若手実践的課題研究：5件程度

■募集締切：2019年6月15日(土) 消印有効助成内容

■助成決定：当財団選考委員会にて選考の上、9月上旬の理事会で決定

■募集要項：申請書、手続：財団ホームページを確認

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp>

■問合せ：〒541-0042 大阪市中央区今橋3丁目1番7号 日生今橋ビル4階

日本生命財団 高齢社会助成 事務局 TEL.06-6204-4013

●-----  
『助成財団 NPO・市民活動のための助成金応募ガイド2019』発行のお知らせ  
-----

助成財団センターのデータベースからNPO・市民活動向けの助成プログラムを持つ  
651の団体を抽出。前年度版より大幅に収録数が増えました。さらに「助成金  
応募の手引き」、「助成例(助成決定課題)」(一部抜粋)を収録しました。

NPO・ボランティア団体の助成金相談に役立つ必携の一冊です。

○発行日：2019年2月28日

○判型：B5判、410頁

○定価：2,315円+税(送料別)

○ISBN:978-4-915738-18-0

○編集・発行：(公財)助成財団センター <http://www.jfc.or.jp>

○販売：東京官書普及株式会社(略称：東京官報)

電話：03-3292-3701

FAX：03-3292-1670

<https://www.tokyo->

[kansho.co.jp/asp/book/book\\_detail/?id=050f690ebbf013815f54f6c818d0e04e](https://www.tokyo-kansho.co.jp/asp/book/book_detail/?id=050f690ebbf013815f54f6c818d0e04e)

○本誌の主な内容

第一部 助成金応募の手引き

第二部 助成金募集案内

全国(地域限定なし)

福祉／文化／国際／環境／複合(教育・公共・その他)

地域別

北海道・東北／関東／北陸・中部／近畿／中国・四国／九州・沖縄

### 第三部 助成例(決定課題)一覧

#### 【購入方法】

上記・東京官書普及(株) (通称：東京官報) のサイトからお申込み下さい  
(助成財団センターのサイトからもリンクしています)。

なお、書店にてご注文いただくこともできます。また、当センターでも  
直接販売しております。

公益財団法人助成財団センター

<http://www.jfc.or.jp>

---

#### 【アリスセンターに寄せられたニュースレター一覧】

2019年4月に届いたニュースレター等です。

- ・一般社団霞ヶ浦市民協会 「霞ヶ浦 NEWS」
- ・LET'S 国際ボランティア交流会 「LET'S NEWSLETTER」
- ・盗聴法に反対する市民連絡会 「盗聴法に反対する市民連絡会ニュース」
- ・神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会 「うえい」
- ・(特非) 神奈川労災職業病センター 「かながわ労災職業病」
- ・(特非) かながわ女のスペースみずら 「みずら」
- ・(特非) びーのびーの 「びーのびーの通信」
- ・(特非) フリースペースたまりば 「たまりば通信」
- ・よこはまかわを考える会 「よこはまかわを考える会ニュース」
- ・原発井戸端会議・神奈川事務局 I\*do! 「原発井戸端会議・神奈川ネットワーキングニュース」
- ・女性の家サーラー 「サーラー通信」
- ・非核市民宣言運動ヨコスカ 「たより」
- ・子育てまち育て塾 「子育てまち育て伝言板」
- ・(特非) 草の根援助運動 「ぴいふる2」
- ・ヨコハマアートサイト事務局 (特非) ST スポット横浜) 「ヨコハマアートサイト」
- ・生活クラブ事業連合生活協同組合連合会 「生活と自治」
- ・(公財) さわやか福祉財団 「さあ言おう」
- ・(一財) 大竹財団 「地球号の危機ニュースレター」
- ・日本NPO学会 「日本NPO学会ニューズレター」
- ・地球環境パートナーシッププラザ (GEOC) 「つな環」

- ・横須賀市市民活動サポートセンター 「のたろん」
- ・大和市市民活動センター 拠点やまと 「あの手この手」
- ・藤沢市市民活動推進センター 「Newsletter」
- ・茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団 「催物ご案内」
- ・(公財) トヨタ財団 「JOINT」
- ・(公財) あしたの日本を作る協会 「まち・むら」
- ・(社福) 神奈川県社会福祉協議会 「福祉タイムズ」
- ・横浜市社会福祉協議会 「福祉よこはま」
- ・狛江市市民生活部地域活性課 「わっこ」
- ・神奈川ネットワーク運動 「かながわネット」
- ・立憲民主党 「立憲民主」
- ・自治労中央推進委員会 「月刊自治研」
- ・(一社) 環境情報科学センター 「環境情報科学」
- ・(特非) 参加型システム研究所 「オブティマム」
- ・北海道立市民活動促進センター 「みせん」
- ・仙台市市民活動サポートセンター 「ばれっと」
- ・多賀城市市民活動サポートセンター 「tag(たっぐ)」
- ・とちぎボランティア NPO センター ぽ・ぽ・ら 「ぽ・ぽ・ら」
- ・(特非) ちば市民活動・市民事業サポートクラブ 「つぎのいっぽくん」
- ・府中市市民活動センター ブラッツ koko iko 「ココイコ」
- ・(特非) 宝塚 NPO センター 「宝塚 NPO センターニュース」
- ・とよた市民活動センター 「つなぐ」
- ・みえ市民活動ボランティアセンター 「READER」
- ・京都市市民活動総合センター 「hotpot」
- ・広島市まちづくり市民交流プラザ 「らしっく」
- ・とっとり県民活動活性化センター 「いまと、これから」
- ・川崎市子ども夢パーク 「夢パーク通信」
- ・高知市市民活動サポートセンター 「えぬびい Oh！」
- ・横浜市市民活動支援センター 「animato」



※アリスセンターに情報（情報紙や案内チラシ、メール等）を寄せてくれた団体でメールアドレスがわかる団体は、らびっとにゆうずの配信登録をさせていただきます。らびっとにゆうずが不要な場合は、アリスセンター office@alice-center.jp までお知らせください。

※郵送でいただいた情報もらびっとにゆうずに掲載  
させていただきますが、らびっとにゆうず掲載希望の情報は  
できるだけメールで送っていただければ助かります。  
らびっとにゆうず掲載希望情報送り先  
office@alice-center.jp  
よろしくお願ひします

●-----  
○アリスセンターは、市民と地域社会の自立を目指し、市民がまちづくりの主体  
となるための実践や政策提言を支援しています。市民活動の情報、NPOの政策提  
言づくり、NPOや企業、行政の協働などに取り組んでいます。  
<http://alice-center.jp/wp/>

=====

◆◆発行◆◆

特定非営利活動法人 まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）  
〒231-0001  
横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 6F NPO スクエア  
TEL：045-212-5835（留守番電話です）  
E-mail：office@alice-center.jp  
発行人：内海宏 担当：菅原敏夫